

特長

脳から聞こえを考える
ブレインヒアリングの考えに基づいた補聴器

私たちは耳で聴いているのではなく、脳で音を聞き音や声の持つ意味を理解しています。20年以上にわたる聞こえと脳の研究に基づき、オーティコンの補聴器は、聞くための脳の働きをサポートするブレインヒアリングテクノロジーを搭載しています。



先進のベロックスSチップ搭載

エンジンとなるベロックスSチップは11コア(NoC)を搭載した圧倒的なチップの性能を誇ります。従来の4コアチップ*と比較して50倍の処理能力を持ち、さらに進化したブレインヒアリングの聞こえを実現しています。



*当社イニウムセンスプラットフォームとの比較。

■性能一覧 (JIS C5512:2015)	耳かけ型				
	G300SC	エクシードプレイ2 SP	エクシードプレイ2 UP	エクシード3 SP	エクシード3 UP
最大出力音圧 OSPL90/ピーク (dB SPL)	131	139	142	139	142
最大出力音圧 OSPL90/HFA (dB SPL)	126	130	130	130	130
最大音響利得 /HFA (dB)	61	70	69	70	69
誘導コイル感度 /HFA-MASL (dB)	92	101	100	101	100
電池サイズ	13	13	675	13	675

■性能一覧 (JIS C5512:2000)*	耳かけ型				
	G300SC	エクシードプレイ2 SP	エクシードプレイ2 UP	エクシード3 SP	エクシード3 UP
最大出力音圧 OSPL90/ピーク (dB SPL)	138	143	146	143	146
最大出力音圧 OSPL90/1600Hz (dB SPL)	130	135	136	135	136
最大音響利得 /1600Hz (dB)	65	75	76	75	76
誘導コイル感度 /1mA/m field (dB SPL)	97	109	111	109	111
誘導コイル感度 /10mA/m field (dB SPL)	117	126	126	126	126
電池サイズ	13	13	675	13	675

■周波数帯域と電池寿命	G300SC	エクシードプレイ2 SP	エクシードプレイ2 UP	エクシード3 SP	エクシード3 UP
周波数帯域 (Hz)	8000	6500	6000	6500	6000
予想電池寿命** (時間)	80-105	75-115	80-250	75-115	80-250

■製品対応表	成人	小児
重度難聴用耳かけ型 障害等級2級まで	エクシード3 SP/UP	エクシードプレイ2 SP/UP
高度難聴用耳かけ型 障害等級4級まで	G300SC	G300SC

軽・中等度難聴児補聴器購入補助制度をご利用になる場合は、Oticon Play PX シリーズとすべてのスタイルからお選びください。機能の詳細は裏面参照。

軽・中等度難聴児補聴器購入補助制度の詳細は、お住まいの自治体にご相談ください。

*JIS C5512:2000は G300SC の総合支援法用の参考データとしての数値です。

**表示されている電池寿命は、さまざまな調整状況、使用状況、入力状況の統計による推定値で、TVからのステレオストーリーミング(使用時間の25%)並びに携帯電話からのストーリーミング(使用時間の6%)を想定しています。実際の電池寿命は電池の質、使用状況、環境によって異なります。

小児用一般補聴器
OTICON | Play PX プレイ PX / プレイ PX2
オーティコン | プレイヒーエックス

	ミニ RITE R	ミニ RITE T	ミニ BTE R	ミニ BTE T
スタイル				
適合範囲	60-85-100-105		85	
使用電池	充電電池 充電器は右と左/スマートチャージャー	312	充電電池 充電器は右と左/スマートチャージャー	312
外部機器対応 (Bluetooth 通信)	○			

【価格】オープン価格(補聴器本体は非課税です)

IP68(オーティコンデンマーク本社において第三者機関による認証取得)

【お知らせ】小児用一般補聴器 Oticon Play PXの製品詳細

オーティコン プレイPXはボラリスチップ(先進の人工知能(DNN))を搭載し、パワーを備えたプラットフォーム)を使用しています。充電式と電池式があり、リモートマイク、iPhone デバイス、一部のAndroidデバイスに対応しています。

主な搭載機能一覧

こ と は の 聞 を 取 り		Oticon Play PX 1	Oticon Play PX 2
	モアサウンド・インテリジェンス	Level 1	Level 3
	— 環境設定	5 オプション	3 オプション
	— パーチャル外耳	3 段階	1 段階
	— 空間 balanser	100 %	60 %
	— ニューラルノイズ抑制 難しい環境 / シンプルな環境	10 dB / 4 dB	6 dB / 0 dB
	— サウンドエンハンサー	3 段階	1 段階
	モアサウンド・アンプリファイア	○	○
	ハウリング防止	モアサウンド・オプティマイザー&ハウリングシールド	
	音空間認知機能	4つの帯域	2つの帯域
音 質	小声強調機能	○	○
	周波数低下	スピーチレスキュー	
	クリアダイナミクス	○	—
	良聴耳優先機能	○	—
	フィッティング周波数帯域	10 kHz	8 kHz
	低域ブースト(ストーリーミング時)	○	○
	信号処理チャンネル数	64ch	48ch

oticon オーティコン補聴器
life-changing technology

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館16F
電話:044-543-0615(代) ファックス:044-543-0616

www.oticon.co.jp

第2種医療機器製造販売業許可番号:1482X10013
医療機器製造業許可番号:148Z200105

■オーティコン補聴器のご相談・ご用命は

オーティケア・キット

補聴器をご購入いただいた就学者の方には
ケア・キットを差し上げています。
お手入れ道具などが入っています。

※補聴器の使用をご希望の場合は、あらかじめ耳鼻咽喉科専門医の診察を受けられることをお勧めします。
※補聴器は適切なフィッティング調整により、効果が発揮されます。しかし、装着者の聞こえの状態によっては、効果が異なる場合があります。
※掲載製品の色調は実際の製品と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

このカタログの内容は2024年4月現在のものです。

2024.04.7000

life-changing
technology

oticon
life-changing technology

オーティコン 障害者総合支援法 購入基準該当補聴器カタログ

あなたの“みみとも”、あります。

オーティコン障害者総合支援法
購入基準該当器種

【小児・成人共通 高度難聴用 耳かけ型PP
G300SC

より目立ちにくいデザイン。周囲360°からの自然な聞こえを届けつつ、8kHzのより広い周波数帯域で高音域にある音をより聞き取りやすくします。

※専用のアプリ RemoteLink2アプリに対応します。



【小児 重度難聴用 耳かけ型

エクシード プレイ2 SP/UP

騒がしい場所でも周囲360°からの音をそのままに、騒音を音声の邪魔にならない程度に抑制。補聴器内部の部品の配置や構造を改良し、低音域も含めた高出力を実現。



【成人 重度難聴用 耳かけ型

エクシード3 SP/UP

周りの音環境の変化に合わせて迅速に動作し、騒音を素早く抑制。補聴器内部の部品の配置や構造を改良し、低音域も含めた高出力を実現。



■カラーバリエーション

G300SC・エクシードプレイ2



エクシード3



■共通機能



■補聴器購入(修理)基準価格表

名 称	付属品	価 格	耐久年数
高度難聴用耳かけ型	電池 / イヤモールド	¥46,400	5年
重度難聴用耳かけ型		¥71,200	

厚生労働省告示 第528号より抜粋 (令和6年3月29日改正)
※身体障害の状況により、イヤモールドを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額が加算されます。
※補聴器は非課税です。

修理基準	●イヤモールド交換 = ¥9,500 ●オーディオチュー交換 = ¥5,250
------	--

■G300SCについての補足

補聴器販売店/クリニック等での調整では、初回のみフィッティングソフトウェアGenie2に事前にインストールコードの入力が必要です。詳細は担当営業へお問い合わせください。

総合支援法購入基準該当補聴器のコネクティビティについて

1 日常のさまざまな機器とつながる

Bluetoothワイヤレス通信を使って、テレビやスマートフォンや様々な電子機器とつながり、ワイヤレスでの音楽鑑賞やハンズフリーでの通話なども気軽に楽しむことができます。（アンドロイド端末はコネクトクリップが必要）



1 専用のアプリがあります

専用のアプリとの併用でスマートフォンから音量調節、プログラムの変更など様々な機能が利用可能です。

XceedPlay2 SP/UP
Xceed3 SP/UP

Oticon Companionアプリ



G300SC RemoteLink2



Apple, Appleのロゴ, iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。Android, Google PlayとGoogle PlayのロゴはGoogle Inc.の商標です。

1 日常をより便利にするためのオーティコン コネクティビティ製品

G300SC → HHMコネクティビティ製品対応機種

エクシードプレイ2 SP/UP、エクシードプレイ3 SP/UP → コネクティビティ製品対応機種

テレビアダプター 3.0/テレビアダプター 3.0HHM

迫力のステレオ音声を好みの音量で、オーティコンポラリス/ペロックスS/ペロックスシリーズに直接届けます。補聴器をワイヤレスヘッドホンのように使うことができ、オーディオシステムやホームエンターテインメントシステムとの接続も可能です。

サイズ/H21×W124×D80mm 重さ/107g
テレビアダプター 3.0/HHM 使用時のワイヤレス通信範囲/最大15m

33,880円(税込)



リモートコントロール 3.0/リモートコントロール 3.0HHM

ボリューム調整やプログラムの変更などを、リモコン操作で簡単に行うことができます。

カラー/ブラック サイズ/H75.3×W35×D12mm
重さ/32.7g（電池含む）通信範囲/最大1.8m
電池および電池寿命/約1年（単6電池で通常使用）

24,200円(税込)



コネクトクリップ/コネクトクリップ HHM

ご自身の胸元などに付けて使い、固定電話からの声やスマートフォン（アンドロイド端末）からの音を直接ポラリス/ペロックスS/ペロックスシリーズで聞くことができます。また話し手の胸元につけてリモートマイクとして使うこともできます。

カラー/ブラック サイズ/H53×W27×D18mm 重さ/27g
電池および電池寿命/約2年（リチウム充電電池で通常使用）

60,610円(税込)



G300SCと、XceedPlay/Xceedでは、コネクティビティ製品が異なります。
G300SCをご利用の方は、製品名の最後に HHMが付いている製品をご利用ください。

2.4GHzワイヤレス補聴援助システム

1 EduMic エデュマイク

複数の補聴器に直接音声を送信することができます。
(補聴器本体に受信機は不要)

オーティコンの総合支援法購入基準該当器種、一般補聴器のポラリス・ペロックスS・ペロックスシリーズの補聴器に直接音声を送けるシステムです。教室やお稽古で遠くにいる先生の声を聴きやすくなりたい時に使うと便利です。



118,800円(税込)

カラー/ホワイト 重さ/36g
サイズ/H66×W30×D22mm



EduMicの操作方法是こちら ▶



エデュマイクの様々な使い方

①ワイヤレスマイクとして



●教室やお稽古時に先生の胸元に付けて、距離の離れた場所に座っている補聴器着用者にマイク機能でダイレクトに音声を届けます。



●EduMicを付けている先生は、ご自身がお話していない時にマイクの消音ボタンを押すことで、補聴器を装着している人は、補聴器からの音が聞きやすくなります。



●教室などで一般的に使用システムの受信機（ユニバーサルタイプ）を接続し、子どもの胸元に器でダイレクトに受信



されているワイヤレス通信ユニバーサル3ピンタイプ）をEduMicを取り付けて補聴

②ワイヤレスマイクの消音機能



●映画館や公共施設などで設置されたループシステムからの音をEduMicを介して補聴器で直接受信。テレコイル非搭載の補聴器（RICタイプなど）の場合に活用する機能です。

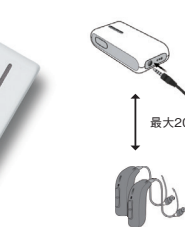


●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力

③ワイヤレス通信システムの中継器として

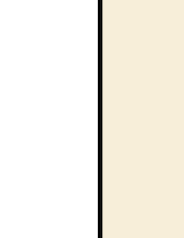


●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力



●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力

④テレコイル機能

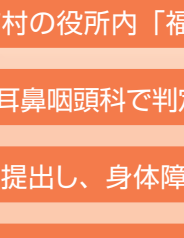


●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力

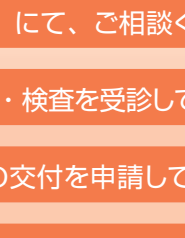


●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力

⑤ジャックモードで使う



●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力



●先生の手元にあるノートパソコン、教室にあるサウンドフィールドシステムとEduMicを同梱のオーディオ・ケーブルで接続することで、外部音源からのオーディオ入力

EduMicの特長



音質



使いやすさ



互換性

補聴器と同じペロックスSチップを搭載し、高音質を実現。補聴器と同様の騒音抑制機能（オープンサウンドナビゲーター）が搭載されているので、EduMicを装着している先生が動いた時の衣擦れ音や、屋外での風切り音も抑制。EduMicを装着した先生が、話をしながら顔を動かした際も、オープンサウンドナビゲーターの機能により先生の声が途切れにくいです。

補聴器本体に受信機の装着が不要のため、補聴器が重くならず、軽量でコンパクト。EduMicからの音を聞く補聴器着用者だけでなく、EduMicを装着する先生方の操作性もシンプルでデザインも考慮されています。

- ・EduMicに、FM補聴システムの受信機や他社製品の受信機を接続して使用することが可能です。
- ・これまで使用していた製品の受信機（ユニバーサルタイプの受信機）をそのまま利用することができます。
- ・EduMicのマイク機能、シーンによっては既に持っている補聴システムの受信機を使用したり、使用の可能性が広がります。

あなたの“みみとも”、オーティコンから。

オーティコンは“みみとともに”歩んできた110余年の実績を持つ補聴器メーカーです。補聴器は単に“聴力を補う器具”ではなく、コミュニケーションをサポートする“みみのともだち”だと、オーティコンは考えています。
あなたの“みみとも”を、ぜひオーティコン製品からお選びください。



障害者総合支援法について

障害者総合支援法による「補装具費支給制度」を利用すると、原則一律1割の自己負担で補聴器などの補装具の費用が支給されます。この制度を受けるためには、身体障害者障害程度等級表のいずれかの等級に該当することが条件となります。お住まいの自治体の福祉課にて申請手続きが必要となりますので、下記「補聴器支給までの手順」をご参考になしてください。

※所得や自治体によって例外もあります。

身体障害者障害程度等級表

2級	重度難聴用	両耳の聴力レベルがそれぞれ「100 デシベル以上」 ▶両耳全ろう	4級	高度難聴用	①両耳の聴力レベルが「80 デシベル以上」 ▶耳介に接しなければ話声語を理解し得ない ②両耳による普通話声の最良の語音明瞭度が「50% 以下」
3級		両耳の聴力レベルが「90 デシベル以上」 ▶耳介に接しなければ大声語を理解し得ない	6級		①両耳の聴力レベルが「70 デシベル以上」 ▶40cm 以上の距離で発声された会話を理解し得ない ②一側耳の聴力レベルが「90 デシベル以上」、他側耳の聴力レベルが「50 デシベル以上」

補聴器支給までの手順

身体障害者手帳の取得

- 1 お住まいの市区町村の役所内「福祉課窓口」にて、ご相談ください。
- 2 指定された病院の耳鼻咽喉科で判定医の診察・検査を受診してください。
- 3 診断結果を役所に提出し、身体障害者手帳の交付を申請してください。
- 4 障害の程度に応じた等級の身体障害者手帳が交付されます。

補聴器の支給

- 5 下記書類を福祉課窓口へ提出し、補聴器の支給を申請してください。
①申請書（市区町村の福祉課窓口） ②意見書（指定病院の判定医）
③見積書（自立支援法取扱の補聴器販売店）
- 6 判定後、補装具費支給券をお受け取りください。
- 7 補装具費支給券を補聴器販売店に持参し、補聴器をお受け取りください。

※上記は、基本的な補聴器支給制度の流れであり、各市区町村により異なる場合がありますので、お住まいの市区町村「福祉課窓口」でご確認ください。
※支給の決定は、障害者または障害児の保護者からの申請に基づき、市区町村が行います。

2.4GHzワイヤレス補聴援助システムの特例

エデュマイクとコネクトクリップは2.4GHzワイヤレス補聴援助システムです。支給が必要な場合は、特例補装具として申請いただくことができます。但し、更生相談所の判断や技術的助言に基づいて異なります。

補装具申請について

レ補聴器援助システムです。支給が必要な場合は、特例支給となりますので、承認の可否は、個人・自治体によって

